

キャリア意識やソーシャルスキルを高めるための ICT 活用 「動画教材を効果的に活用した校内実習～自己の振り返り～」

子どもについて	所属・学年	特別支援学校・高等部1～3年																																														
	障がい名等	知的障がい																																														
授業について (教材・教具を使用した授業や指導場面)	教科名等	作業学習(木工班・箸入れ班)																																														
	単元(題材)名	単元名「校内実習に目標をもって取り組もう。」(朝礼時の作業講話)																																														
授業について (教材・教具を使用した授業や指導場面)	単元(題材)の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・職業生活において必要な力や態度について、実際の生徒の行動や実態から題材として設定し、具体的な場面を教師が演じて表現した動画教材を視聴することで、映像中の登場人物の行動について客観的に振り返ったり、意見や考えを発表したりする。 ・意見や考えをもとに作業班の共通ルールや個々の目標として設定し、それらを意識して作業に取り組む。 																																														
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="background-color: #e0e0e0;">箸入れ班</th> <th colspan="2" style="background-color: #e0e0e0;">木工班</th> </tr> <tr> <th style="background-color: #e0e0e0;">指導内容</th> <th style="background-color: #e0e0e0;">具体的な場面・人物設定</th> <th style="background-color: #e0e0e0;">指導内容</th> <th style="background-color: #e0e0e0;">具体的な場面・人物設定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日目 衛生面・清潔</td> <td>手洗い・身支度をしない生徒</td> <td>挨拶・声の大きさ</td> <td>入室時に挨拶をしない生徒 声がいさくて聞こえない生徒</td> </tr> <tr> <td>2日目 報告</td> <td>報告時に無言の生徒 相手の顔を見ない生徒 手招きで教師を呼ぼうとする生徒</td> <td>分からないとき</td> <td>作業内容や掃除場所が分からない時に質問をしない生徒</td> </tr> <tr> <td>3日目 態度・姿勢</td> <td>朝礼時に姿勢が悪い生徒・手わずらや話している人の方を見ない生徒</td> <td>体調管理</td> <td>発熱し体調が悪いのに学校や実習先に来てしまった生徒</td> </tr> <tr> <td>4日目 集中・丁寧</td> <td>作業に集中していない生徒・着や袋の持ち方や入れ方、力加減などの丁寧さに欠け失敗する生徒</td> <td>姿勢・態度</td> <td>朝礼や教師への報告の際に話を聞く態度や姿勢が悪い生徒</td> </tr> <tr> <td>5日目 規則正しい生活</td> <td>帰宅後に動画を見すぎて寝ない・入浴しない・寝坊してしまう など</td> <td>休憩時間の過ごし方</td> <td>休憩時間にふざけたり、他の班の生徒にちょっかいを出す生徒</td> </tr> <tr> <td>6日目 きまり・ルール・時間</td> <td>朝礼に遅刻する生徒・必要な材料を補充しないなどきまりを守らない生徒</td> <td>ミスした時の対応</td> <td>ミスをした際に報告できない場面</td> </tr> <tr> <td>7日目 一方的な行動・素直に聞く</td> <td>教師同士で会話をしているところに割り込んで入り、一方的に話したいことを話そうとする生徒</td> <td>言葉遣い・返事</td> <td>返事ができない生徒(うん・無反応) 望ましい言葉遣いができない生徒(○○っす)</td> </tr> <tr> <td>8日目 態度・心の声</td> <td>思ったことを何でも口にしてしまい、周りの人が嫌な気持ちになる場面</td> <td>きまり・ルール・安全</td> <td>決められた場所に道具を片付けていないため次の人が困る場面・いすを倒していないため、ぶつけて転倒してしまう場面</td> </tr> <tr> <td>9日目 効率・工夫</td> <td>効率の良い作業と効率の悪い作業の比較・具体的な工夫について</td> <td>時間・効率</td> <td>時間や効率を意識せずマイペースに作業をする生徒</td> </tr> <tr> <td>10日目 協力・気配り</td> <td>困っている人に気付き、手伝う場面(周りの人が感謝の気持ちをもつ)</td> <td>協力・協調性</td> <td>困っている人がいても無視をする生徒 「手伝って」と言われたのに手伝わない生徒</td> </tr> </tbody> </table>	箸入れ班		木工班		指導内容	具体的な場面・人物設定	指導内容	具体的な場面・人物設定	1日目 衛生面・清潔	手洗い・身支度をしない生徒	挨拶・声の大きさ	入室時に挨拶をしない生徒 声がいさくて聞こえない生徒	2日目 報告	報告時に無言の生徒 相手の顔を見ない生徒 手招きで教師を呼ぼうとする生徒	分からないとき	作業内容や掃除場所が分からない時に質問をしない生徒	3日目 態度・姿勢	朝礼時に姿勢が悪い生徒・手わずらや話している人の方を見ない生徒	体調管理	発熱し体調が悪いのに学校や実習先に来てしまった生徒	4日目 集中・丁寧	作業に集中していない生徒・着や袋の持ち方や入れ方、力加減などの丁寧さに欠け失敗する生徒	姿勢・態度	朝礼や教師への報告の際に話を聞く態度や姿勢が悪い生徒	5日目 規則正しい生活	帰宅後に動画を見すぎて寝ない・入浴しない・寝坊してしまう など	休憩時間の過ごし方	休憩時間にふざけたり、他の班の生徒にちょっかいを出す生徒	6日目 きまり・ルール・時間	朝礼に遅刻する生徒・必要な材料を補充しないなどきまりを守らない生徒	ミスした時の対応	ミスをした際に報告できない場面	7日目 一方的な行動・素直に聞く	教師同士で会話をしているところに割り込んで入り、一方的に話したいことを話そうとする生徒	言葉遣い・返事	返事ができない生徒(うん・無反応) 望ましい言葉遣いができない生徒(○○っす)	8日目 態度・心の声	思ったことを何でも口にしてしまい、周りの人が嫌な気持ちになる場面	きまり・ルール・安全	決められた場所に道具を片付けていないため次の人が困る場面・いすを倒していないため、ぶつけて転倒してしまう場面	9日目 効率・工夫	効率の良い作業と効率の悪い作業の比較・具体的な工夫について	時間・効率	時間や効率を意識せずマイペースに作業をする生徒	10日目 協力・気配り	困っている人に気付き、手伝う場面(周りの人が感謝の気持ちをもつ)
箸入れ班		木工班																																														
指導内容	具体的な場面・人物設定	指導内容	具体的な場面・人物設定																																													
1日目 衛生面・清潔	手洗い・身支度をしない生徒	挨拶・声の大きさ	入室時に挨拶をしない生徒 声がいさくて聞こえない生徒																																													
2日目 報告	報告時に無言の生徒 相手の顔を見ない生徒 手招きで教師を呼ぼうとする生徒	分からないとき	作業内容や掃除場所が分からない時に質問をしない生徒																																													
3日目 態度・姿勢	朝礼時に姿勢が悪い生徒・手わずらや話している人の方を見ない生徒	体調管理	発熱し体調が悪いのに学校や実習先に来てしまった生徒																																													
4日目 集中・丁寧	作業に集中していない生徒・着や袋の持ち方や入れ方、力加減などの丁寧さに欠け失敗する生徒	姿勢・態度	朝礼や教師への報告の際に話を聞く態度や姿勢が悪い生徒																																													
5日目 規則正しい生活	帰宅後に動画を見すぎて寝ない・入浴しない・寝坊してしまう など	休憩時間の過ごし方	休憩時間にふざけたり、他の班の生徒にちょっかいを出す生徒																																													
6日目 きまり・ルール・時間	朝礼に遅刻する生徒・必要な材料を補充しないなどきまりを守らない生徒	ミスした時の対応	ミスをした際に報告できない場面																																													
7日目 一方的な行動・素直に聞く	教師同士で会話をしているところに割り込んで入り、一方的に話したいことを話そうとする生徒	言葉遣い・返事	返事ができない生徒(うん・無反応) 望ましい言葉遣いができない生徒(○○っす)																																													
8日目 態度・心の声	思ったことを何でも口にしてしまい、周りの人が嫌な気持ちになる場面	きまり・ルール・安全	決められた場所に道具を片付けていないため次の人が困る場面・いすを倒していないため、ぶつけて転倒してしまう場面																																													
9日目 効率・工夫	効率の良い作業と効率の悪い作業の比較・具体的な工夫について	時間・効率	時間や効率を意識せずマイペースに作業をする生徒																																													
10日目 協力・気配り	困っている人に気付き、手伝う場面(周りの人が感謝の気持ちをもつ)	協力・協調性	困っている人がいても無視をする生徒 「手伝って」と言われたのに手伝わない生徒																																													
教材・教具支援機器について	教材・教具支援機器	<ul style="list-style-type: none"> ・動画教材 (BGM・効果音・!マークを入れ視点やポイントがわかる) 																																														
	ねらい・工夫点	<p><ねらい></p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題となる場面や行動を教師が具体的に演じることで、校外での実習や就労のために必要な力・態度について知るとともに、自己の課題に気付き、改善しようとする意欲や態度を育てる。 <p><工夫点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・個々の課題を BGM や効果音、!マーク等を効果的に取り入れながら映像表現することで、視点やポイントを分かりやすくする。 ・映像中の架空の登場人物の行動として捉えることで、客観的に考えたり、指摘したりすることができるようにする。 ・講話の担当教師を毎回変え、できるだけ生徒同士で意見や考えを出し合ったり、気付きの場面を促したりする。 																																														
子どもの変容や評価	材料・作成方法等	<ul style="list-style-type: none"> ・動画教材(編集ソフト AdobePremiere) 大型テレビ・タブレット端末 																																														
	子どもの変容や評価	<ul style="list-style-type: none"> ・意見や考え、気付きの可視化・共有化により、生徒が全体の共通ルールとして捉えたり、自分の行動を振り返り、自ら気付いて修正したりすることができるようになった。 ⇒ ICTを活用した主体的・協働的な学びの充実による社会性の育成 ・期間中に毎日講話を継続したことや学習の積み重ねにより、個々の行動や言動に明らかな変化が見られ、意識化が図られていた。 ⇒ 「これ俺もやってるかも。」「かっこ悪いからやめよう。」など 																																														